

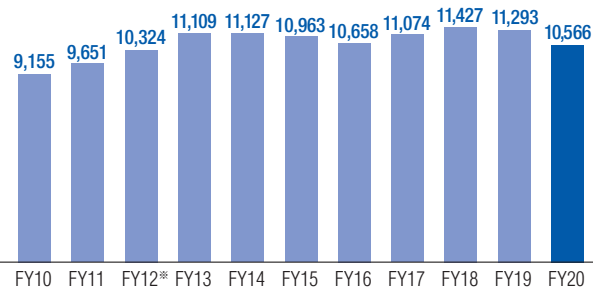
財務・非財務ハイライト

▶ P.73 2020年度連結業績のレビューと分析

売上高

(億円)

2020年度
10,566億円

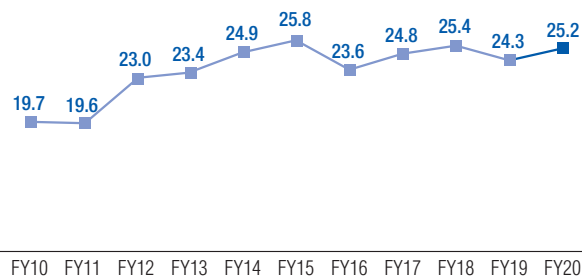


※2012年度に実施した海外子会社の決算期変更による影響を含む

海外売上高比率

(%)

2020年度
25.2%

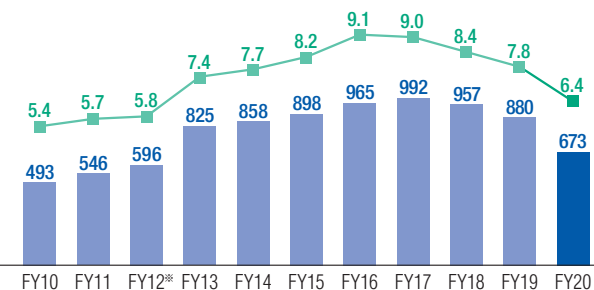


営業利益・営業利益率

2020年度 営業利益
673億円

2020年度 営業利益率
6.4%

■ 営業利益 (億円)
■ 営業利益率 (%)

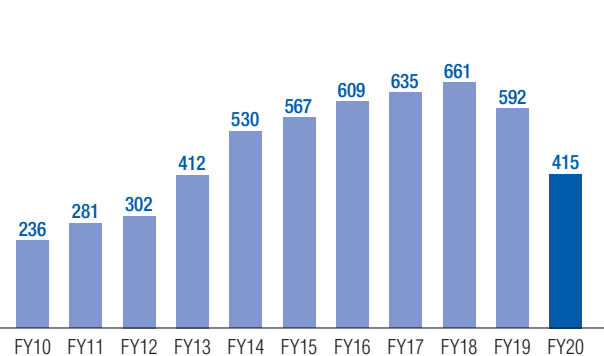


※2012年度に実施した海外子会社の決算期変更による影響を含む

親会社株主に帰属する 当期純利益

(億円)

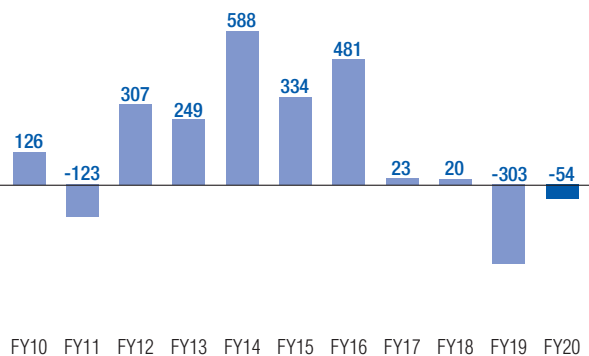
2020年度
415億円



フリーキャッシュ・フロー

(億円)

2020年度
-54億円

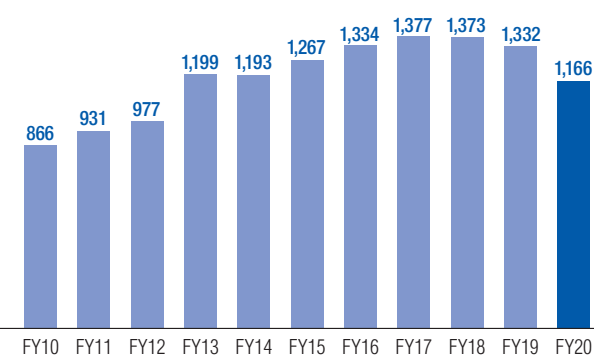


フリーキャッシュ・フロー＝営業活動CF＋投資活動CF－配当支払

EBITDA

(億円)

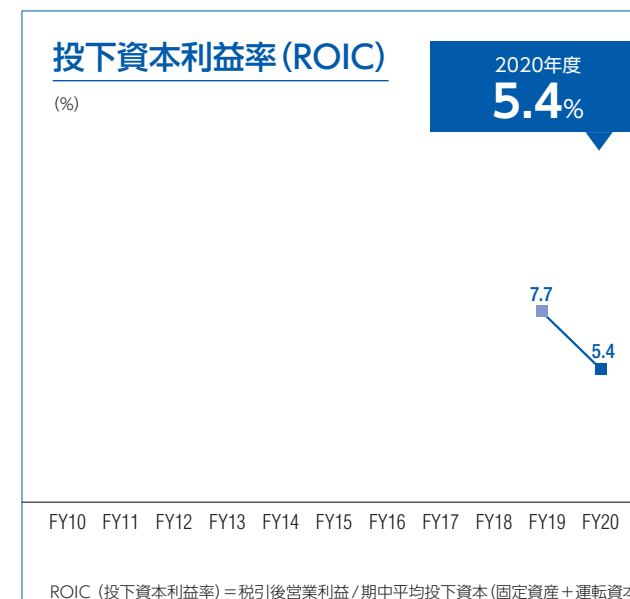
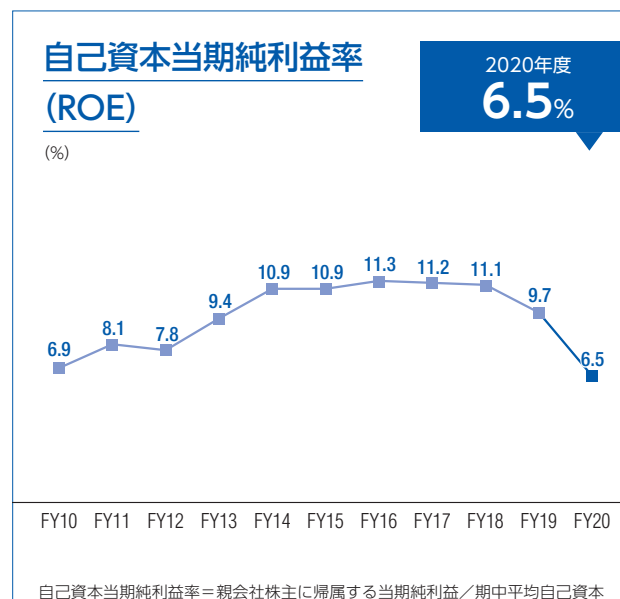
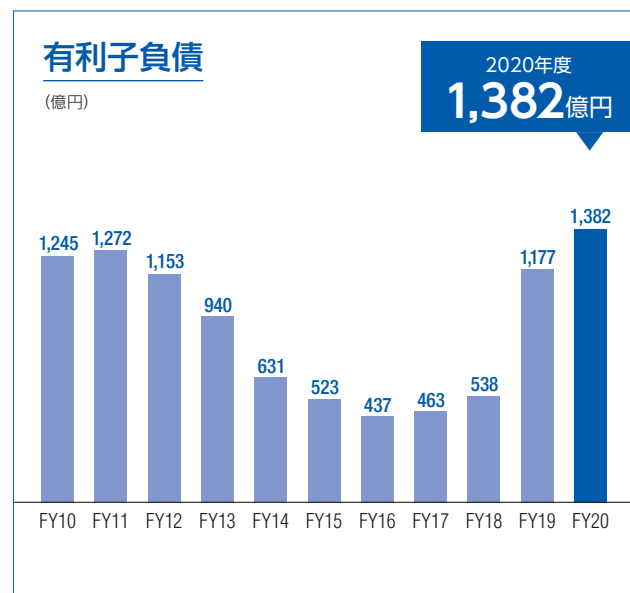
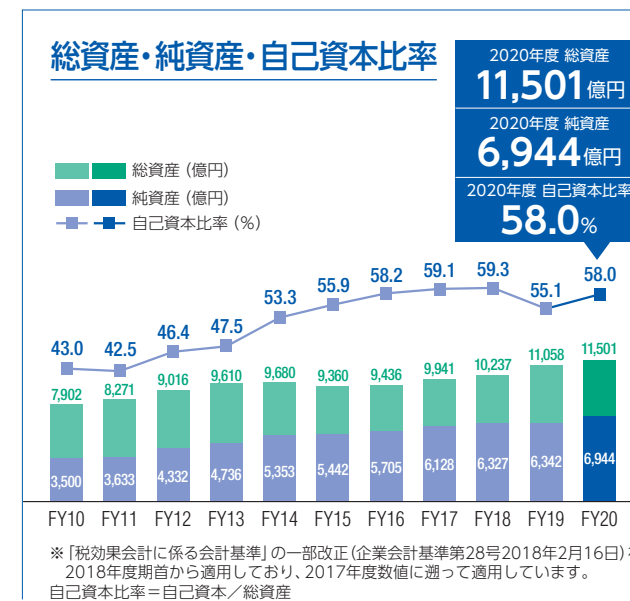
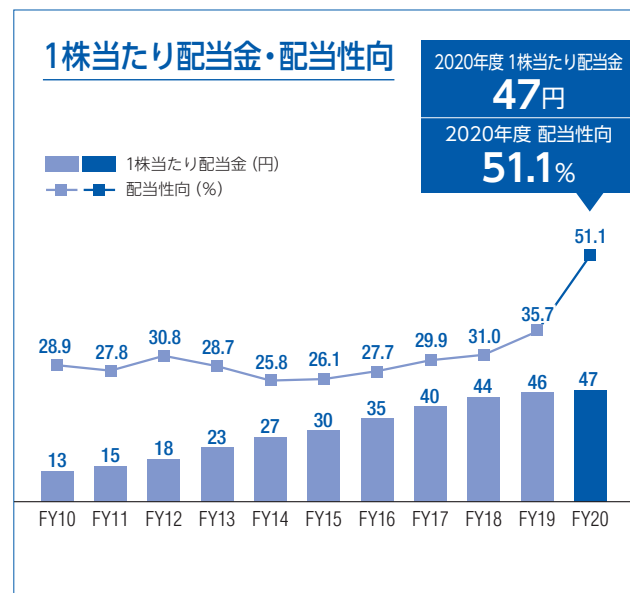
2020年度
1,166億円



EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

2020年度に企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2019年度に関連する主要な経営指標等については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

財務・非財務ハイライト

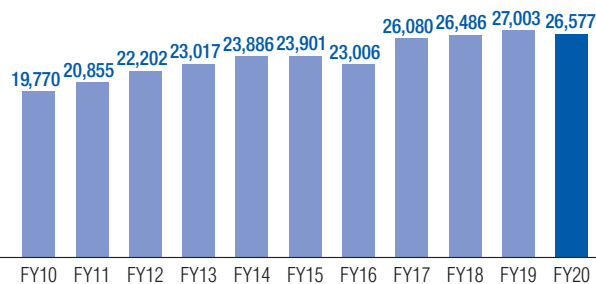


2020年度に企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2019年度に関連する主要な経営指標等については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

財務・非財務ハイライト

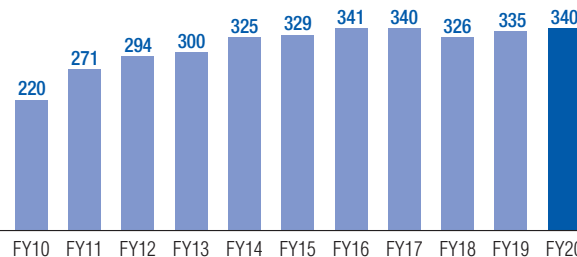
従業員数

(人)

2020年度
26,577人

グローバル人材

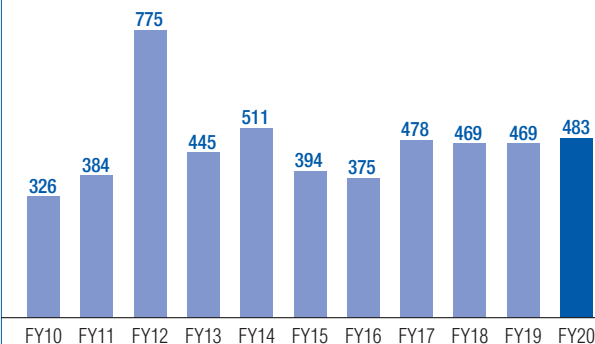
(人)

2020年度
340人

グローバル人材: 日本人従業員の海外赴任経験者(グローバルトレーニーを含む)。

損失コスト

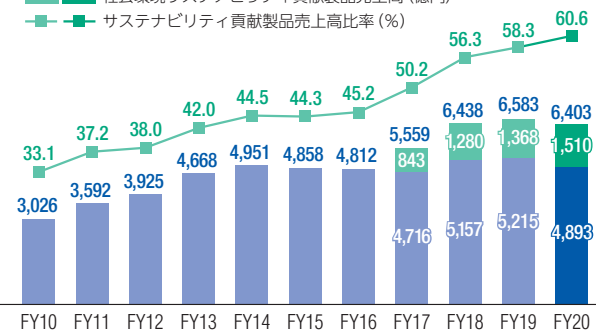
(百万円)

2020年度
483百万円

損失コスト: 国内生産事業所・研究所、コーポレート各部署、カンパニー間接部署の労働災害、設備災害、通勤災害、疾病長欠関連費用

サステナビリティ貢献製品
売上高2020年度
6,403億円

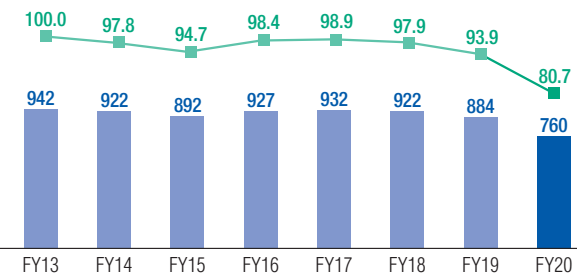
■ 自然環境サステナビリティ貢献製品売上高 (億円)
■ 社会環境サステナビリティ貢献製品売上高 (億円)
■ サステナビリティ貢献製品売上高比率 (%)



▶ P.58

事業活動による
温室効果ガス(GHG)排出量の推移2020年度
760千トン-CO₂

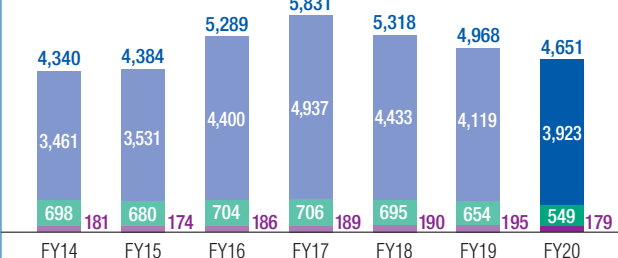
■ 温室効果ガス(GHG)排出量 (千トン-CO₂)
■ GHG排出量比*

(注) 精度向上のため過去に遡り数値を見直しています。
※2013年度を100としています。

▶ P.60

サプライチェーン全体での
温室効果ガス(GHG)排出量2020年度
4,651千トン-CO₂(千トン-CO₂)

■ SCOPE3
■ SCOPE2
■ SCOPE1



(注) 2016年度以降のSCOPE3に関しては、輸送エネルギーの精度向上と購入した製品・サービスの集計範囲を拡大した結果、把握している排出量が前年度より大きく増加しています。2018年度からは、ZEH仕様の住宅において、使用エネルギーが削減される効果を算入したことにより、“販売した製品の使用”に関わる排出量が減少しました。

▶ P.60